

学科 学年	C3	科目 分類	数学A I Mathematics A I	講義 必修	20前期 2単位	学習教育 目標 B	担当	佐藤志保 SATO Shiho
概要	2年次に学習した1変数の微分積分に続き、関数の級数展開および2変数の微分積分について扱う。							
科目目標 (到達目標)	関数の級数展開の意味を理解する。2変数関数で極値問題が解けるようになる。							
教科書 器材等	微分と積分Ⅱ、同問題集(大日本図書)、高専の数学3問題集(森北出版)							
評価の基準と 方法	単元ごとの小試験と定期試験の成績を合わせて評価する。小試験は基本問題、定期試験は応用問題を主に出题する。							
関連科目	1年、2年次における数学A, B							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回	×	多項式による近似(1)						
第2回		多項式による近似(2)						
第3回		数列の極限						
第4回		級数						
第5回		べき級数とマクローリン展開						
第6回		オイラーの公式						
第7回		演習						
第8回		演習						
第9回		2変数関数						
第10回		偏導関数						
第11回		接平面						
第12回		合成関数の微分法						
第13回		演習						
第14回		演習						
第15回		前期中間試験						
第16回		高次偏導関数						
第17回		多項式による近似						
第18回		極大・極小						
第19回		演習						
第20回		陰関数の微分法						
第21回		条件付極値問題						
第22回		演習						
第23回		演習						
第24回		包絡線						
第25回		演習						
第26回		演習						
第27回		2重積分の定義						
第28回		2重積分の計算						
第29回		演習						
第30回		×	前期期末試験					
オフィス アワー	授業、会議のない日の17時まで。							
授業アンケート への対応	丁寧な板書を心がける。							
備考								
更新履歴	2008.3.19 新規							